

在沖縄米国総領事館  
マシュー・ドルボ 沖縄米国総領事 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米空軍兵による誘拐及び不同意性交等事件について（抗議）

昨年12月、米空軍兵による16歳未満の少女に対する誘拐と不同意性交等事件が発生しました。

米軍兵士によるこのような非人間的で卑劣な犯罪は、女性の人権を蹂躪する重大かつ悪質なものであり、断じて許すことはできず、強い憤りを覚えるものです。また、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に強い不安を与えるものであります。

これまで、米軍関係者による事件・事故が発生する度に抗議要請を行っているにもかかわらず、このような事件が発生したことは、在沖米軍の教育や管理体制が不十分であると言わざるを得ません。

また、昨年12月に事件が発生し、3月に起訴されていたにもかかわらず、県に一切連絡がなかったことも、再発防止の観点から、問題であると認識しております。

ついては、このような事件が二度と起きないように、下記の事項について強く要請します。

記

- 1 リバティ制度の外出制限措置をより厳格化する等、より実効性のある再発防止策を早急に講じ、その内容を県民に公表するとともに、在沖米軍兵士に対する教育や管理を徹底すること。
- 2 被害者に謝罪するとともに、被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施すること。
- 3 平成29年4月以降開催されていない「米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協力ワーキングチーム（CWT）」の速やかな開催に協力すること。

第18航空団司令官  
ニコラス・B・エバンス 准将 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米空軍兵による誘拐及び不同意性交等事件について（抗議）

昨年12月、米空軍兵による16歳未満の少女に対する誘拐と不同意性交等事件が発生しました。

米軍兵士によるこのような非人間的で卑劣な犯罪は、女性の人権を蹂躪する重大かつ悪質なものであり、断じて許すことはできず、強い憤りを覚えるものです。また、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に強い不安を与えるものであります。

これまで、米軍関係者による事件・事故が発生する度に抗議要請を行っているにもかかわらず、このような事件が発生したことは、在沖米軍の教育や管理体制が不十分であると言わざるを得ません。

また、昨年12月に事件が発生し、3月に起訴されていたにもかかわらず、県に一切連絡がなかったことも、再発防止の観点から、問題であると認識しております。

ついては、このような事件が二度と起きないように、下記の事項について強く要請します。

記

- 1 リバティ制度の外出制限措置をより厳格化する等、より実効性のある再発防止策を早急に講じ、その内容を県民に公表するとともに、在沖米軍兵士に対する教育や管理を徹底すること。
- 2 被害者に謝罪するとともに、被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施すること。
- 3 平成29年4月以降開催されていない「米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協力ワーキングチーム（CWT）」の速やかな開催に協力すること。